



あらかわ区報 Jr.



ArakawaKuhō Junior

平成29年 7/18

発行 荒川区●23,000部発行
〒116-8501 東京都荒川区荒川2-2-3 ☎(3802)3111

見て、聞いて、体験しよう。 あらかわの技!

荒川区には、古くからの技術や昔ながらの材料を用いる伝統工芸技術を持った多くの職人さんが住んでいます。区では、伝統工芸の素晴らしさを広く伝えるとともに、その技術が守られるようにさまざまなサポートをしています。今号では、今年5月にオープンした「あらかわ伝統工芸ギャラリー」について紹介します。

問合せ 荒川ふるさと文化館 ☎(3807)9234



▲つまみかざしの戸村絹代さんが、小さな絹の布片をピンセットで一つひとつ折り曲げる技を披露してくれました。「つまみかざしは江戸時代に作られるようになったものなんですよ。つまみというのは小さく布を折ることで、10種類くらいの折り方があるんです」と戸村さんが説明。熱心にその手元を見つめるジュニア記者



はかせ

5月2日に荒川ふるさと文化館にオープンした「あらかわ伝統工芸ギャラリー」は、区の伝統工芸の魅力が区内外の皆さんに知ってもらうための施設なんじゃ。ここでは、いつでも木版画や提灯文字、扇子、衣裳着人形など、実際の作品を間近で見ることができるぞ。さらに伝統工芸にもっと親しんでもらおうと、職人さんが実演をしたり、体験ができるワークショップ「あらかわ座」を毎月開いているんじゃ。どんな技があるのか、みんなも体験してみよう。



◀◀ 荒川ふるさと文化館1階に飾られている大きな提灯が自印



あらかわ区報 Jr. は荒川区ホームページでご覧になれます。
<https://www.city.arakawa.tokyo.jp/kusei/koho/koho/arakawakuhojr/index.html>



次は9月に発行する予定です